

Book Fan Newsletter

発行:平成27 年7月15日

編集:塩尻市立図書館

0263-53-3365

(Book Fan Newsletter 37号)

書店員が選んだ

今月のおすすめ本

『アラヤシキの住人たち』

本橋 成一 / 写真と文 農山漁村文化協会

誰も住まなくなっていた小谷村の山中にある真木集落に、新しい住人たちが来て築100年以上の新屋敷を修復し、ハンディキャップをもつ若者たちと共に自給的な生活を始めた。そんな「共働学舎」を1年間カメラで追った同名の映画(今年5月公開)の、写真絵本版。個性あふれる住人たちの暮らしから、命や幸せについて再考できる1冊です。

(神田堂 大塚さん)



『りゆうがあります (わたしのえほん)』

ヨシタケ シンスケ / 作・絵 PHP 研究所

子どもがついやってしまうクセには、ちゃんとした(?)理由がある。ハナをほじる理由、ツメをかむ理由、貧乏ゆすりの理由・・・。

それぞれの行動に対し、ユーモア溢れる理由が描かれています。「お母さんだってよく髪の毛いじるけどそれはどんな理由があるの?」と聞かれた母が答えた理由には思わず吹き出してしまいました。親子揃って笑顔になれる絵本です。

(興文堂平田店 平林さん)



『サファイア』

湊 かなえ / 著 角川春樹事務所

七つの宝石に秘められた人間模様を収めた短編集です。

特に“サファイア”。はじめて人にねだった「指輪が欲しい」の一言が思わぬ罪悪感と恨みを呼ぶ。そして、“ムーンストーン”。中学時代の二人の友人の過去と現在がとてもドラマチックです。人間の摩訶不思議で切ない出逢いと別れを、己の罪悪と愛と夢を描いています。

(中島書店 清水さん)



『バケモノの子 (角川文庫)』

細田 守/作 KADOKAWA

この世界には、人間の世界とは別に、もう一つの世界がある。バケモノの世界だ。

ある日、一人ぼっちの少年がバケモノ界【渋谷街】に迷い込み、バケモノ・熊徹の弟子となって、久太という名前を授けられる。『時をかける少女』や『サマーウォーズ』を手掛けた細田監督自らが描く、この夏最高に熱い感動を呼ぶ映画の原作本です。(中島書店 百瀬さん)



📖 この面に掲載されている本の紹介は、市内に本店のある4書店にご協力いただいています。📖

神田堂 (52-1283)

注 文 品 の 迅 速 な 手 配 を 心 が け て お り 、 地 元 著 者 の 自 費 出 版 本 な ど 地 域 と と も に 活 動 し て お り ま す 。

興文堂 (97-3949)

課 題 図 書 や 一 研 究 、 夏 休 み の 宿 題 に 役 立 つ 本 が そ ろ っ て い ま す 。
平 田 店 で の お は な し 会 は 7 月 26 日 (日) 午 後 2 時 か ら 。

中島書店 (54-3968)

今 月 の フ ェ ア ー は 「 暑 い ほ ど ま す ま す 美 味 し い 夏 ご は ん ! 」 の 大 特 集 。
7 月 20 日 か ら 8 月 15 日 ま で 開 催 で す 。

丸文塩尻書店 (52-5515)

え ん ぱ 一 く か ら 3 階 渡 り 廊 下 を 使 っ て 徒 歩 約 1 分 !
図 書 館 で 気 に 入 っ た 本 、 店 頭 に な い 本 は 最 短 3 日 で お 取 り 寄 せ い た し ま す 。

今月のおすすめ本

『お父さんが教える読書感想文の書きかた』

赤木 かん子 / 著 自由国民社

いよいよ夏休み！ この本には、「読書感想文」を書くための本の選び方から⑧作戦まで、思わず納得のヒントが満載されています。宿題として終わらせるだけではなく家族で取り組み、きっと新たな発見や感動あるはず。大人にもおすすめの1冊です。(児童書担当 青山)



『旅といっしょに生きてきた 人生を楽しむヒント』

橋田 壽賀子 / 著 祥伝社

“何かを初めて見た時に「いいな」と感動したり、「そうなんだ」と発見したりできることは旅の大きな喜びです。それを求めて旅に出るのです”(本文より)

旅を楽しみに頑張ってこられたという著者の90年の人生と旅が詰まった本です。

(日本文学担当 伊藤)



『仕事で恥をかかない日本語の常識 (日経文庫)』

日本経済新聞出版社 / 編 日本経済新聞出版社

身につけておきたい日本語の常識が分かりやすく解説されています。特に間違いやすい言葉が精選されており、意味を理解し、正しい表現を学び直すことができます。普段何気なく使っている言葉でも、言い間違えて使っているものがないか確認してみてはいかがでしょうか。

(語学分野担当 太田)



『日本のかわいい本』

くりくり編集室 / 編 二見書房

明治、大正、昭和…日本の昔懐かしい、レトロで可愛いものがたくさん載っています。写真で紹介されていて見応えのある一冊となっています。少し昔の日本を懐かしんでみませんか？

(社会科学分野担当 杉山)



『きょうだい型人間学 性格と相性を見ぬく』

磯崎 三喜年 / 著 河出書房新社

同じ家族の中で育ったのに、性格や行動が異なるのはどうしてでしょうか？ 本書では、「きょうだい型」の基本的な性格や行動を心理学的に解説しています。一番上の子、間の子、末っ子、ひとりっ子、それぞれの相性や問題点なども掲載されています。会話のネタや、よりよい人間関係を築いていくために活用してみてもいいでしょうか。

(哲学・宗教分野担当 林)



『子育てカメラBOOK』

朝日新聞出版

本館児童コーナーの一角に設けた「子育て応援コーナー」に新しく入った一冊です。

何気ない日常を写真を撮り、子どもの成長記録を作りましょう。現役ママカメラマンがプロのコツをレクチャーします。ある機種の一眼レフを取り上げていますが、他のカメラやスマートフォンで撮影する際にも参考になります。すてきなフォトブックやアルバムの作り方も載っています。

(子育て応援コーナー担当 平澤)

